施設見学学習「びん、缶、ペットボトルのリサイクル」始めました!

愛知県再生資源団体連合会では、平成 27 年度より施設見学学習「びん、缶、ペットボトルのリサイクル」を始めました。資源回収されたびん、缶、ペットボトルがどのようにリサイクルされるのか、クイズを交えた DVD を見ながら学習していただくとともに、びん、缶、ペットボトルが実際に選別・圧縮・梱包される現場を見学していただくことができるようになっており、より一層理解を深めることができるプログラムとなっています。小学生からご年配の方まで楽しく学習していただけます。

次のとおり、小学生が初めて施設見学に来てくれましたので、その様子をお伝えします。

【参加者】 名古屋市立伊勝小学校 4 年生 49 名と引率の先生 3 名

【会 場】株式会社石川マテリアル 緑リサイクルセンター 名古屋市緑区鳴海町字杜若 20 番地 ※地下鉄桜通線「野並」駅4番出口より南へ徒歩 6~7 分

【日 時】 平成 27 年 5 月 29 日(金)午前 10 時~午前 11 時まで

【講師】田代博さん(株式会社石川マテリアル)、ほか3名

【内 容】

- 1 緑リサイクルセンターの事業内容、太陽光発電の説明
- 2 循環型社会、3Rについて
- 3 出窓からの工場見学、現物触手体験
- 4 びん、缶、ペットボトルのリサイクルのDVD鑑賞(クイズ付)
- 5 質疑応答

施設見学学習の様子(5月29日㈱石川マテリアル緑リサイクルセンター)

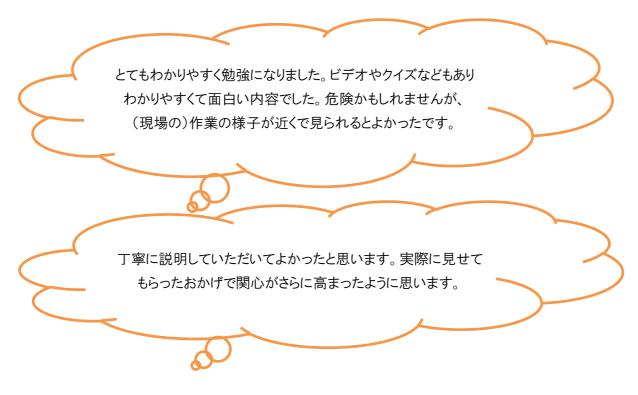


講師の説明を一生懸命聞いている児童の皆さん



クイズに回答しようとしている児童の皆さん

■引率の先生からいただいたコメント



■講師の感想

できるだけわかりやすく説明することを心がけました。児童の皆さんは一所懸命にノートをとりながらしっかりと説明を聞いてくれました。学校でちょうどリサイクルの授業をされていたということで、「3R」ということばだけで、「リデュース・リユース・リサイクル」という回答が出てきました。

質問を多めにしましたが、活発に手が挙がり回答してくれました。リサイクルについてよく理解されているなぁと感じました。児童の皆さんからは見学中も活発に質問があり、全体の質疑応答時間が短くなってしまうほどでした。最後まで飽きることなく楽しんで学習してもらえたと思います。

*小学生以外にも、地域の保健環境委員の方等多くの方に来ていただいています。 施設見学希望者を随時募集しています。当連合会事務局までお問い合わせください。 <問い合わせ先>

愛知県再生資源団体連合会 事務局 担当:伊藤 名古屋市中村区名駅 3-25-9 堀内ビル 7 階 電話 052-533-2371 FAX052-533-2372 E-mail h-ito@eco.ocn.ne.jp